

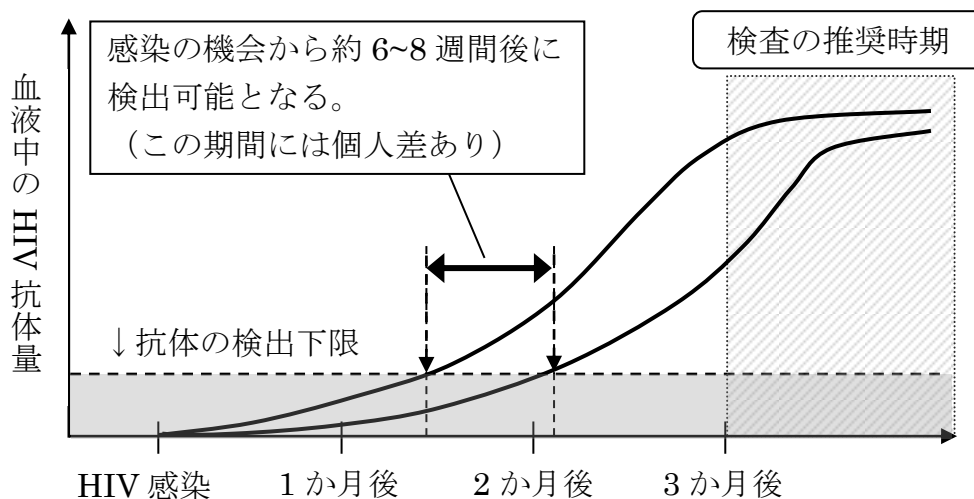
HIV（エイズ）簡易検査の結果について

結果	内容
陰性	採血日の3か月前の時点において感染していなかったと考えられます。
確認検査が必要	<p>今回の簡易検査では、あなたが「感染していない」と確定することはできませんでした（※）。精度の高い確認検査には、別途採血が必要です。採血日程を調整しますので、保健所保健医療企画課（0532-39-9104、平日9:00～16:00）に直接ご連絡ください。</p> <p>※ 検査の性質上、一部の方は、体質的に「感染していないにもかかわらず、感染しているかのような検査結果」が出ることがあります。確認検査の結果が出るまで、献血や性行為は控えてください。</p>

【検査について】

HIV 検査にはスクリーニング検査と確認検査の2つがあり、今回実施した検査はスクリーニング検査です。この検査は非常に感度の良い検査で、HIV が持つタンパク質と、感染した際に血液中に作られる抗体を調べることで、HIV に「感染していないこと」を確認することができます。ただし、この検査で信頼のある結果を得るには感染のリスクから3か月以上経過してから検査する必要があるため、今回検査した時期が3か月未満であれば、3か月以上経過した後に再検査することをお勧めします。3か月以上経過した状態で、この検査で「陰性」と判定されれば、HIV に感染していないことを意味します。

○ウインドウ期（ウインドウ期間・空白期間）



検出下限より抗体が少ない期間に検査すると、感染の有無に関わらず、結果は陰性（= 感染していても陰性）となります。ウインドウ期には個人差があるため、確実に陰性という結果を得るには、**感染の機会から3か月以上経過してから検査を受けることが必要です。**